

令和元年度活動報告書

会 員 名	富山県高岡市		
活 動 名	伏木港開港120周年開港日記念シンポジウム		
主 催 者	伏木港開港120周年記念事業実行委員会		
報 告 者	所属	高岡市産業振興部みなと振興課	TEL
	氏名		E-mai
協議会以外の 共催・後援等			
実 施 時 期	令和元年7月13日		
実 施 規 模	約250人		
実施事業費	459,759円		
実 施 概 要	活 動 全 般		
	【事業概要】 伏木港が開港120周年を迎える7月13日に、伏木の将来を背負って立つ子どもや若者たちに、地元伏木のことを勉強し、考えてもらうきっかけをつくり、「みなとまち伏木」の今後さらなる発展に繋げるもの		
	【具体的な取り組み】 東日本大震災の復興支援活動として、自作の紙芝居を披露するなど、全国でご活躍している紙芝居師による、「伏木港の発展に尽力した藤井能三を中心とした人々の功績や伏木港の歴史」についての紙芝居の作成及び講演。「10年後のみなとまち伏木」をテーマとした、中高生及び若手社会人によるパネルディスカッションの実施。		
	他の会員の参考となる新しい試み等		
	子どもたちが活発に発表できる雰囲気づくりとして、従来の基調講演ではなく、歴史等を紙芝居により学んでもらう。		
実施にあたり苦勞した点 (今後他の会員が実施する上で注意する点)	チラシを地元の全世帯、地元の小学校・中学校・高校・幼稚園・保育園等に配付し、公共施設等に設置。HPやSNS、地元の新聞による告知を行ったが、参加定員になかなか達せなかった。上記の方法で参加者を集めるのであれば、ファンをたくさん持つ人を招聘するか、来てでも欲しくなるような特典が必要。		
参加者の反響 (参加者の声)	紙芝居については、「内容がわかりやすかった」、「なっちゃんの元気がよく楽しかった」などの肯定的な意見が多数であった一方で、「うるさ過ぎて分かりにくかった」との意見もあった。パネルディスカッションについては、テーマに対する自らの意見の回答が多かった。		
活動に対するPR内容	チラシの配付・設置、HPやSNS、新聞による告知		
マスコミ等の反響	当日に地元テレビ局のニュース番組に取り上げられ、翌日は地元紙の地域欄に大きく取り上げられた。		
実施状況写真	別紙のとおり		

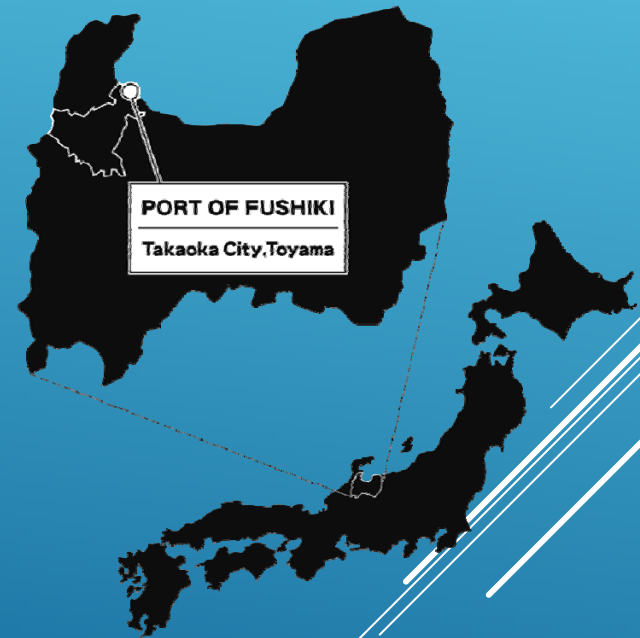
いつの時代も、
ここで未来と出会った。



伏木港開港120周年

120TH ANNIVERSARY PORT OF FUSHIKI

伏木港



PORT OF FUSHIKI
Takaoka City, Toyama

富山県高岡市

まってるよ!

入場無料
[申し込み制]
申し込み方法は
チラシ下部参照

伏木港開港 120周年

開港日記念シンポジウム

令和元年 7月13日(土) 開場 9:00/10:00~12:00

伏木コミュニティセンター 3階多目的ホール (高岡市伏木湊町13番1号)

- EVENT -

第一部 10:00~

紙芝居

伏木港を開いた 藤井能三ものがたり

~のうそう(能三)さんのみっつ(三つ)のさいのう(才能)~

「のうそうさん」という愛称で親しまれている藤井能三(ふじいのうそう)。その不思議なお名前「能三(のうそう)」になぞらえて。のうそうさんの「三つの才能」を発揮して、どうやって伏木港を開くことになったのかを紙芝居で楽しくお届けします。



紙芝居師 なっちゃん
中谷 奈津子 氏

石川県金沢市出身。元 NHK 金沢アナウンサー。全国各地に広がるご当地伝説や、日本の神話伝説「古事記」を元にしたカミサマ紙芝居を全国に届ける紙芝居師。第2回日本全国街頭紙芝居大会 in めまづ優勝。いしかわ観光特使。北陸新幹線開業日には新幹線車内でPR紙芝居を披露。

第二部 11:00~

パネルディスカッション

ぼく達・私達に語らせて! みなとまち伏木

テーマ「10年後のみなとまち伏木!？」

10年後の伏木港や伏木の街を、今よりもっと楽しく暮らせる街にするために、また他の地域や県外、国外から来る人にとっても魅力がいっぱいつまった街にするためには、どうしたらいいでしょうか? 今の伏木に思うこと、未来の伏木に期待することをみなさんと考えましょう!

■パネリスト

- ・高岡市立伏木中学校生徒 2名
- ・富山県立伏木高等学校生徒 2名
- ・伏木商工業青年部会 直前会員 林 隆史 氏
- ・ふしき坂ノ上ヴィレッジ 代表 牧野 友香 氏

■コーディネーター

- ・車吉 肇 氏 (フリーアナウンサー)
- ラジオパーソナリティや伏木史山祭を始め、各地でイベントの司会・進行を多数担当

申し込み方法

参加をご希望の方は、必要事項「氏名(代表者)、参加者人数、お電話番号」を電話・FAX・Emailにてご連絡ください。希望者多数の場合は、先着順(定員:約200名)の受付とさせていただきます。

Tel: 0766-44-0484 Fax: 0766-44-0048 Mail: minato@city.takada.niigata.jp



主催 伏木港開港 120周年記念事業実行委員会

連絡先 高岡市みなと振興課内 伏木港開港120周年記念実行委員会
〒933-0104 高岡市伏木湊町13番1号 TEL 0766-44-0484

参加者：約250名
(当日参加者を含む)

<https://kaminacchan.amebaownd.com/>





紙芝居師なっちゃん



パネルディスカッション